

平成30年度行政事業レビューシート (警察庁)									
事業名	社会情勢の変化と治安上の課題に関する調査研究			担当部局庁	長官官房			作成責任者	
事業開始年度	平成31年度	事業終了(予定)年度	平成31年度	担当課室	総務課			総務課長 宮沢 忠孝	
会計区分	一般会計								
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-			関係する計画、通知等	統計改革推進会議最終取りまとめ(平成29年5月19日統計改革推進会議決定)				
主要政策・施策	-			主要経費	その他の事項経費				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	警察が保有する各種統計の改善と分析手法の高度化を図り、証拠に基づく政策立案(EBPM)を推進するとともに、警察のリソース配分を最適化し、治安の確保に向けた関係行政機関等との協同を実現するほか、官民データの活用推進を含め、創意工夫した国民への情報発信に努め、国民意識の向上と民間の治安に資する研究の促進及びその知見の活用を図る。								
事業概要 (5行程度以内。別添可)	これまでの社会情勢の変化が治安に与えてきた影響について多角的に分析し、それにより得られた知見を踏まえつつ、治安の実相を的確に捉える方法と国民への正確な情報発信の在り方等を検討するとともに、今後の社会情勢の変化及びその治安への影響を予測し、警察が直面する様々な課題と取り組むべき事項を洗い出すため、学識経験者から成る有識者会議を開催するとともに、統計分析等の専門家からのヒアリング、各種文献調査、諸外国における犯罪統計、治安変化要因分析、治安対策等に関する調査、犯罪被害者実態(暗数)に関する調査等を実施する。								
実施方法	委託・請負								
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度要求		
		補正予算	-	-	-	-	-		
		前年度から繰越し	-	-	-	-	-		
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-	-		
		予備費等	-	-	-	-	-		
		計	0	0	0	0	0	20	
	執行額	0	0	0					
	執行率(%)	-	-	-					
	当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%)	-	-	-					
	平成30・31年度 予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算目	30年度当初予算	31年度要求	主な増減理由				
庁費		-	20						
-		-	-						
-		-	-						
-		-	-						
計		-	20						
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	27年度	28年度	29年度	中間目標年度	目標最終年度
	-	-	成果実績	-	-	-	-	-	-
	-	-	目標値	-	-	-	-	-	-
	-	-	達成度	%	-	-	-	-	-
根拠として用いた統計・データ名 (出典)	-								
定量的な成果目標の設定が困難な場合	定量的な目標が設定できない理由			定性的な成果目標と27~29年度の達成状況・実績					
	定量的な目標が設定できない理由及び定性的な成果目標			警察が保有する各種統計の改善と分析手法の高度化を図り、証拠に基づく政策立案(EBPM)を推進する。					
	本事業は、治安の実相を的確に捉える方法と国民への正確な情報発信の在り方等を検討するための調査研究であり、その性質から、定量的な成果目標を設定することは困難である。								
事業の妥当性を検証するための代替的な達成目標及び実績	代替目標	代替指標		単位	27年度	28年度	29年度	中間目標年度	目標最終年度
	警察が保有する各種統計の改善と分析手法の高度化	統計及び分析手法の改善策	実績	件	-	-	-	-	31年度
			目標値	件	-	-	-	-	
			達成度	%	-	-	-	-	

活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	27年度	28年度	29年度	30年度 活動見込	31年度 活動見込
	有識者会議の開催	活動実績	回	-	-	-	-	
		当初見込み	回	-	-	-	-	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	27年度	28年度	29年度	30年度 活動見込	31年度 活動見込
	調査研究報告書の作成	活動実績	式	-	-	-	-	
		当初見込み	式	-	-	-	-	1
単位当たりコスト	算出根拠		単位	27年度	28年度	29年度	30年度活動見込	
	年間執行額/事業数	単位当たりコスト	百万円	-	-	-	-	
		計算式	百万円/事業数	-	-	-	-	

政策評価、経済・財政再生アクション・プログラムとの関係	政策	1 市民生活の安全と平穩の確保								
		施策	1 総合的な犯罪抑止対策の推進							
	測定指標		定量的指標		単位	27年度	28年度	29年度	中間目標 年度	目標年度 31年度
		実績値	-	-	-	-	-	-		
			目標値	-	-	-	-	-	-	
	本事業の成果と上位施策・測定指標との関係									
	-									
	経済・財政再生アクション・プログラムとの関係	改革項目	分野:	-	-					
		KPI (第一階層)			単位	計画開始時 -年度	29年度	30年度	中間目標 年度	目標最終年度 31年度
			成果実績	-	-	-	-	-	-	
目標値			-	-	-	-	-	-		
達成度			%	-	-	-	-	-		
KPI (第二階層)				単位	計画開始時 -年度	29年度	30年度	中間目標 年度	目標最終年度 31年度	
		成果実績	-	-	-	-	-	-		
		目標値	-	-	-	-	-	-		
		達成度	%	-	-	-	-	-		
本事業の成果と改革項目・KPIとの関係										
-										

事業所管部局による点検・改善			
	項目	評価	評価に関する説明
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。	○	警察のリソース配分を最適化し、治安の確保に向けた関係行政機関との協同を実現するための調査研究であり、社会的ニーズは高い。
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	全国的な見地から社会情勢の変化と治安上の課題について検討を行うため、国が実施すべきものである。
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。	○	急速な社会情勢の変化に対応し、警察のリソース配分の最適化をはじめ、証拠に基づく政策立案(EBPM)を推進するために不可欠な調査研究であり、優先度が高い。

事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	-	
	一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。		
	競争性のない随意契約となったものはないか。		
	受益者との負担関係は妥当であるか。	-	
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。	-	
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-	
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	-	
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-	
繰越額が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-		
その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。	-		
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。	-	
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	-	
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	-	
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	-	
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)	-	
	所管府省名	事業番号	事業名
点検・改善結果	点検結果	-	
	改善の方向性	-	
外部有識者の所見			
点検対象外			
行政事業レビュー推進チームの所見			
現状通り	要求に当たって検討すべき事項について、適切に検討がなされている。		
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況			
現状通り	特になし。		
備考			
-			

関連する過去のレビューシートの事業番号																																																																							
平成22年度 -	平成23年度 -	平成24年度 -	平成25年度 -																																																																				
平成26年度 -	平成27年度 -	平成28年度 -																																																																					
平成29年度	警察庁 ()																																																																						
※平成29年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。																																																																							
資金の流れ (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する) (単位: 百万円)	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">警察庁 20百万円</div> <div style="margin: 10px 0;">〔 調査研究事業を委託 〕</div> <div style="text-align: center;">↓</div> <div style="margin: 10px 0;">委託【一般競争契約(総合評価)】</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">A. 請負者 20百万円</div> <div style="margin: 10px 0;">〔 受託した調査研究事業を実施 〕</div>																																																																						
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="6" style="text-align: center;">A. 請負者</th> </tr> <tr> <th style="width: 10%;">費目</th> <th style="width: 30%;">使 途</th> <th style="width: 10%;">金 額 (百万円)</th> <th style="width: 10%;">費目</th> <th style="width: 30%;">使 途</th> <th style="width: 10%;">金 額 (百万円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>庁費</td> <td>社会情勢の変化と治安上の課題に関する調査研究(有識者会議の開催、報告書の作成等)</td> <td style="text-align: center;">20</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr> <td style="text-align: center;">計</td> <td></td> <td style="text-align: center;">20</td> <td style="text-align: center;">計</td> <td></td> <td style="text-align: center;">0</td> </tr> </tbody> </table>						A. 請負者						費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)	庁費	社会情勢の変化と治安上の課題に関する調査研究(有識者会議の開催、報告書の作成等)	20																																														計		20	計	
A. 請負者																																																																							
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)																																																																		
庁費	社会情勢の変化と治安上の課題に関する調査研究(有識者会議の開催、報告書の作成等)	20																																																																					
計		20	計		0																																																																		

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1-		-		-		-	-	

国庫債務負担行為等による契約先上位10者リスト

	ブロック名	契約先	法人番号	業務概要	契約額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (契約額10億円以上)
1			-		-		-	-	

別紙1

成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	/	単位	27年度	28年度	29年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 - 年度	
	社会情勢の変化と治安上の課題に関する報告書の作成	社会情勢の変化と治安上の課題に関する報告書		成果実績	式	-	-	-		
				目標値	式	-	-	-		1
				達成度	%	-	-	-		
根拠として用いた統計・データ名 (出典)	-									
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	/	単位	27年度	28年度	29年度	中間目標 年度	目標最終年度 年度	
				成果実績						
				目標値						
				達成度	%					
根拠として用いた統計・データ名 (出典)										
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	/	単位	27年度	28年度	29年度	中間目標 年度	目標最終年度 年度	
				成果実績						
				目標値						
				達成度	%					
根拠として用いた統計・データ名 (出典)										
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	/	単位	27年度	28年度	29年度	中間目標 年度	目標最終年度 年度	
				成果実績						
				目標値						
				達成度	%					
根拠として用いた統計・データ名 (出典)										
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	/	単位	27年度	28年度	29年度	中間目標 年度	目標最終年度 年度	
				成果実績						
				目標値						
				達成度	%					
根拠として用いた統計・データ名 (出典)										
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	/	単位	27年度	28年度	29年度	中間目標 年度	目標最終年度 年度	
				成果実績						
				目標値						
				達成度	%					
根拠として用いた統計・データ名 (出典)										
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	/	単位	27年度	28年度	29年度	中間目標 年度	目標最終年度 年度	
				成果実績						
				目標値						
				達成度	%					
根拠として用いた統計・データ名 (出典)										
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	/	単位	27年度	28年度	29年度	中間目標 年度	目標最終年度 年度	
				成果実績						
				目標値						
				達成度	%					
根拠として用いた統計・データ名 (出典)										